

平成29年度 賞味期限延長及び賞味期限の年月・ 日まとめ表示化に関するアンケート調査 結果報告

平成30年3月6日(火)

 公益財団法人 **流通経済研究所**

調査の目的／調査方法

■ 調査の目的

- 食品ロス削減のための商慣習検討ワーキングチーム(WT)はとりまとめ等において、賞味期限の延長および表示方法の見直しを推奨している。
- これをふまえ、各業界団体の協力のもと、賞味期限の見直し・延長への取り組みや、賞味期限の年月表示化への取り組みについての調査を実施し、実態を把握した。

※本調査は、2013年度から継続実施している。

■ 調査方法

- 対象企業： 風味調味料協議会、全日本菓子協会、全国清涼飲料連合会、
全日本カレー工業協同組合の加盟企業
- 調査方法： メール調査
- 調査期間： 2017年11月～2018年1月末
- 回収数：

団体名	配布数	回収数
全国清涼飲料連合会	7社	7社
全日本菓子協会	430社	127社
全日本カレー工業協同組合 ※調査対象商品を製造している会員企業 に配布	19社	4社
風味調味料協議会	14社	6社

1. 清涼飲料、菓子、風味調味料、カレーにおける取組状況

- 清涼飲料、菓子、風味調味料、カレーの4カテゴリでは、賞味期限の延長については、過去1年間に193品目で実施され、今後479品目で予定されている。
- 賞味期限の年月表示化については、過去1年間に238品目で実施され、今後618品目で予定されている。

カテゴリ	集計対象 企業数	商品数 (2017年10月末時点)	賞味期限の延長		賞味期限の年月表示化		
			過去1年間に 延長を実施 (2016年11月～ 2017年10月)	今後延長の 予定 (2017年11月以降)	年月表示化済 (2017年10月末時点)	過去1年間に 年月表示化を 実施 (2016年11月～ 2017年10月)	今後年月 表示化の予定 (2017年11月以降)
清涼飲料	7社	1,610	43	69	576	93	418
菓子	127社	10,988	150	378	2,249	143	173
カレー	4社	158	0	0	30	2	0
風味調味料	6社	226	0	32	0	0	27
合計	144社	12,982	193	479	2,855	238	618

*集計対象は、本調査の回答企業である。

2. メーカー業種別の取組状況

(1) 清涼飲料メーカーにおける取組状況

- ・ 清涼飲料では賞味期限の延長と年月表示化ともに取り組みが進んでいる。
- ・ 賞味期限の延長では、過去1年で、「茶系飲料」と「果実・野菜飲料」「その他」を中心に43品目の延長が実施され、今後69品目の予定がある。
- ・ 年月表示化では、過去1年で、93品目の年月表示化が実施され、今後、418品目の予定がある。

カテゴリー	賞味期間日数	商品数 (2017年10月 末時点)	賞味期限の延長		賞味期限の年月表示化		
			過去1年間に 延長を実施 (2016年11月～ 2017年10月)	今後延長の予定 (2017年11月以降)	年月表示化済 (2017年10月末時点)	過去1年間に 年月表示化を実施 (2016年11月～ 2017年10月)	今後年月表示化の 予定 (2017年11月以降)
炭酸飲料	180日未満	70	0	0	0	0	0
	180-365日未満	142	0	2	0	0	59
	365日以上	99	0	3	74	14	4
茶系飲料	180日未満	1	0	0	0	0	0
	180-365日未満	337	11	0	61	13	163
	365日以上	73	0	6	58	13	6
果実・野菜飲料	180日未満	6	0	0	0	0	0
	180-365日未満	268	2	13	39	0	83
	365日以上	54	18	2	47	13	3
コーヒー飲料	180日未満	0	0	0	0	0	0
	180-365日未満	106	1	4	18	18	23
	365日以上	159	0	17	152	9	0
その他	180日未満	0	0	0	0	0	0
	180-365日未満	149	9	0	40	7	40
	365日以上	146	2	22	87	6	37
合計		1610	43	69	576	93	418

*集計対象は、本調査の回答企業である。

2. メーカー業種別の取組状況

(2)菓子メーカーにおける取組状況

- 菓子メーカーでは賞味期限の延長及び年月表示化とも取り組みが行われている。
- 賞味期限の延長では、過去1年に150品目で実施され、今後378品目で予定がある。
- 賞味期限の年月表示では、過去1年に143品目で実施され、今後173品目で予定がある。

カテゴリー	賞味期間日数	商品数 (2017年10月末時点)	賞味期限の延長		賞味期限の年月表示化		
			過去1年間に 延長を実施 (2016年11月～ 2017年10月)	今後延長の予定 (2018年11月以降)	年月表示化済 (2017年10月末時点)	過去1年間に 年月表示化を実施 (2016年11月～ 2017年10月)	今後年月表示化 の予定 (2017年11月以降)
菓子	180日未満	6282	97	235	288	11	8
	180-365日未満	3410	49	89	1227	127	87
	365日以上	1281	4	54	734	5	78
	表示なし	15	0	0	0	0	0
合計		10988	150	378	2249	143	173

2. メーカー業種別の取組状況

(2)菓子メーカーにおける取組状況

- ・ カテゴリー別にみると、賞味期限の延長は、過去1年では、「米菓」が103品目で最も多く実施され、今後は、「米菓」と「ゼリー」「生菓子」「キャンディ」を中心に実施が予定されている。
- ・ 年月表示化は過去1年では、「米菓」「チョコレート」での取り組みが目立つが、賞味期限の延長同様に、今後は「ゼリー」「生菓子」「キャンディ」を中心に実施が予定されている。

カテゴリー	賞味期限の延長		賞味期限の年月表示化		合計
	過去1年間に延長を実施 (2016年11月～2017年10月)	今後延長の予定 (2017年11月以降)	過去1年間に年月表示化を実施 (2016年11月～2017年10月)	今後年月表示化の予定 (2017年11月以降)	
米菓	103	236	38	20	397
チョコレート	12	5	99	6	122
ゼリー	3	52	0	52	107
生菓子	18	36	0	35	89
キャンディ	1	39	0	43	83
ビスケット	9	4	0	12	25
マシュマロ	0	0	3	5	8
スナック	3	3	0	0	6
焼き菓子	0	1	1	0	2
ガム	0	0	2	0	2
豆菓子	1	1	0	0	2
素材菓子	0	1	0	0	1
合計	150	378	143	173	844

*集計対象は、本調査の回答企業である。

2. メーカー業種別の取組状況

(3) カレーメーカーにおける取組状況

- ・ カレーメーカーでは、賞味期限の年月表示化を2品目で実施された。
- ・ 年月表示化品目数は30で、全商品の約20%となっている。

カテゴリー	賞味期間日数	商品数 (2017年10月末時点)	賞味期限の延長		賞味期限の年月表示化		
			過去1年間に 延長を実施 (2016年11月～ 2017年10月)	今後延長の予定 (2017年11月以降)	年月表示化済 (2017年10月末時点)	過去1年間に 年月表示化を実施 (2016年11月～ 2017年10月)	今後年月表示化の 予定 (2017年11月以降)
カレールウ・ レトルトカレー	180日未満	0	0	0	0	0	0
	180-365日未満	0	0	0	0	0	0
	365日以上	139	0	0	30	2	0
カレー粉	180日未満	0	0	0	0	0	0
	180-365日未満	0	0	0	0	0	0
	365日以上	19	0	0	0	0	0
合計		158	0	0	30	2	0

*集計対象は、本調査の回答企業である。

2. メーカー業種別の取組状況

(4) 風味調味料メーカーにおける取組状況

- 風味調味料メーカーでは、賞味期限の延長予定が32品目、年月表示化の予定が27品目となっており、今後、取組が進む見通しとなっている。

カテゴリー	賞味期間日数	商品数 (2017年10月末時点)	賞味期限の延長		賞味期限の年月表示化		
			過去1年間に 延長を実施 (2016年11月～ 2017年10月)	今後延長の予定 (2017年11月以降)	年月表示化済 (2017年10月末時点)	過去1年間に 年月表示化を実施 (2016年11月～ 2017年10月)	今後年月表示化 の予定 (2017年11月以降)
風味調味料	180日未満	0	0	0	0	0	0
	180-365日未満	1	0	0	0	0	0
	365日以上	225	0	32	0	0	27
合計		226	0	32	0	0	27

*集計対象は、本調査の回答企業である。